

# 農 研 速 報

平成29年 12月 28日発行

茨城県農業総合センター農業研究所

〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402

TEL: 029-239-7212 FAX: 029-239-7306

麦の生育状況(12月27日現在)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況等	備 考
水 戸	11月6日播種 小麦 (さとのそら)	分けつ開始期	かなり遅い	気象概況: 11月第2半旬～12月第5半旬(過去5年間の平年値との比較) 期間の平均気温は本年値7.2℃で、平年値(8.4℃)に比べ低かった。 降水量は本年値50mmで、平年値(104mm)に比べかなり少なかった。 日照時間は305時間で、平年値(279時間)に比べやや多かった。 生育状況(過去5年間の平均値との比較): (11月6日播種) ●さとのそら: 出芽日数は16日(平年差+5日)で、かなり遅かった。 主稈葉数は2.4枚(平年差-0.8枚)で、かなり少なかった。草丈は10.9cm(平年比92%)で、 平年並だった。茎数は230本/㎡(平年比52%)で、かなり少なかった。 ●カシマムギ: 出芽日数は15日(平年差+3日)で、かなり遅かった。 主稈葉数は2.3枚(平年差-1.0枚)で、少なかった。草丈は8.5cm(平年比79%)で、 やや短かった。茎数は220本/㎡(平年比56%)で、やや少なかった。 ●カシマゴール: 出芽日数は14日(平年差+3日)で、かなり遅かった。 主稈葉数は3.0枚(平年差-0.7枚)で、やや少なかった。草丈は11.1cm(平年比88%)で、 平年並だった。茎数は225本/㎡(平年比46%)で、少なかった。 (11月20日播種) ●さとのそら: 出芽日数は19日(平年差+4日)で、遅かった。 主稈葉数は1.4枚(平年差-0.4枚)で、やや少なかった。草丈は5.0cm(平年比65%)で、 かなり短かった。茎数は200本/㎡(平年比95%)で、やや少なかった。	・「出芽日数」は播種期 から出芽期までの日数 ・「出芽期」は出芽可能 個体の40～50%が 出芽した日 ・「対平年遅速」は、出芽 期を基に表記した。  【今後の管理】 3～4葉期以降、晴天が 続き圃場が乾いている ときに麦踏みを行う。
	六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール)	分けつ開始期 分けつ開始期	かなり遅い かなり遅い		
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	出芽揃	遅い		

表 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

播種期 (月・日)	麦種	品種名	出芽 良否	出芽日数			主稈葉数		
				本 年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
11.6	小麦	さとのそら	やや不良	16	+5	+5	2.4	-0.9	-0.8
	六条大麦	カシマムギ	良	15	+2	+3	2.3	-0.8	-1.0
		カシマゴール	良	14	+2	+3	3.0	-0.5	-0.7
11.20	小麦	さとのそら	やや不良	19	+3	+4	1.4	-0.3	-0.4

播種期 (月・日)	麦種	品種名	草 丈			茎 数			葉色(SPAD値)		
			本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (%)	前年比 (%)	平年比 (%)
11.6	小麦	さとのそら	10.9	77	92	230	44	52	44.7	99	107
	六条大麦	カシマムギ	8.5	78	79	220	59	56	41.6	90	94
		カシマゴール	11.1	83	88	225	51	46	34.5	97	98
11.20	小麦	さとのそら	5.0	54	65	200	100	95	37.7	114	113

耕種概要 1)圃場(来歴): 表層腐植質黒ボク土(前作休耕畑)

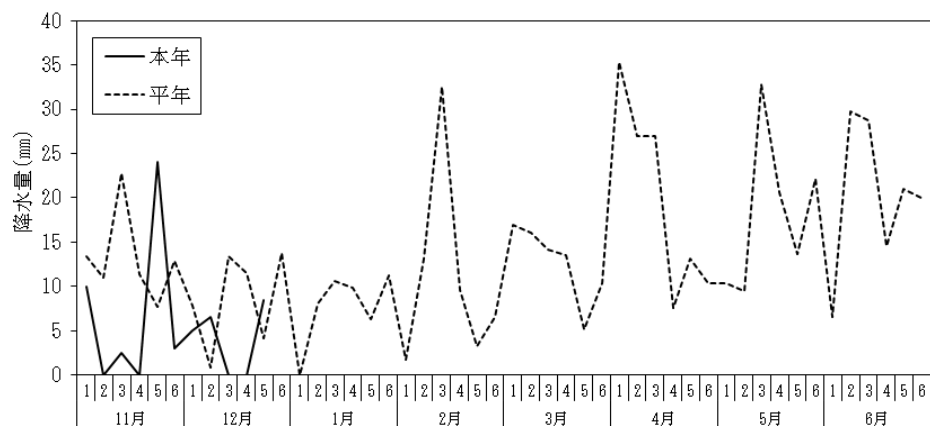
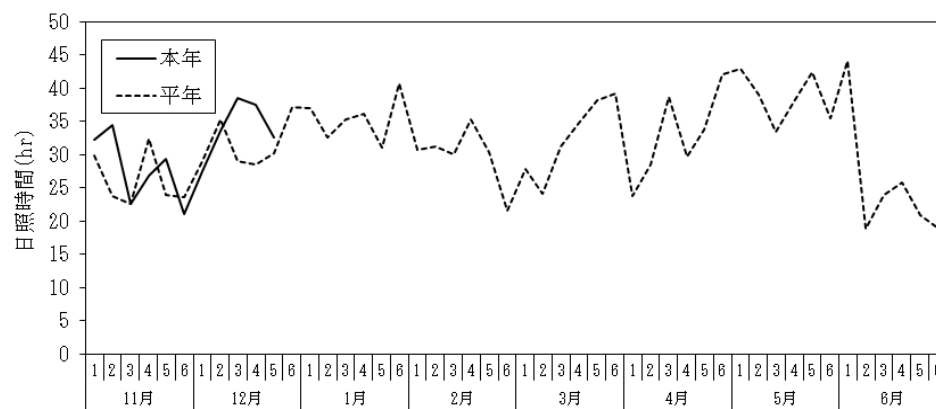
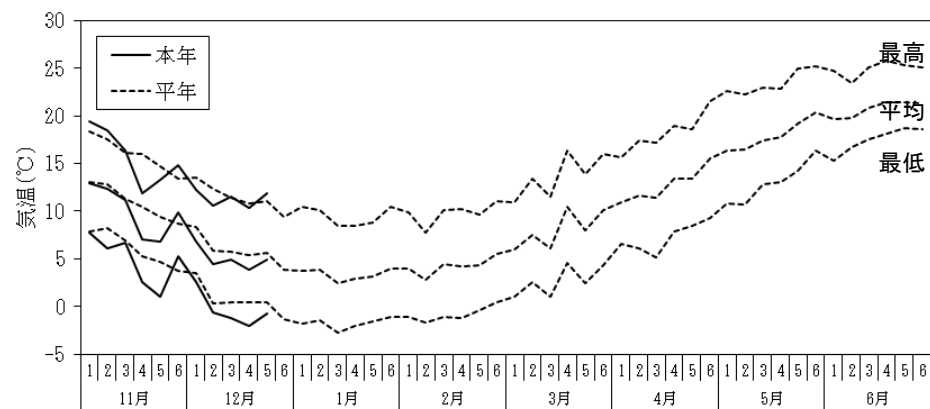
3)施肥量: N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.6-0.8-0.7kg/a

5)平年値: 平成24～28年播種の結果の平均。

2)播種量: 0.8kg/a

4)播種様式: 畦幅30cm、シーダーテープ播種

6)麦踏み: 12月14日(11月6日播種のみ)



平成29年度半旬別気象経過図  
(水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は直近5年間の平均値。)



さとのそら 11月6日播種 (12月27日撮影)



カシマムギ 11月6日播種 (12月27日撮影)



カシマゴール 11月6日播種 (12月27日撮影)



さとのそら 11月20日播種 (12月27日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。  
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。  
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

